

①請求額が少なすぎる

公正を求めるレーニン

三九四 モスクワ非常委員会経理部の
請求書への書きこみ

モスクワ非常委員会経理部から
ヴラヂェン・ミル・イリイチあて

請求書

数 量	購入または支給品目	単 価		小 計	
		ルーブリ	コペイカ	ルーブリ	コペイカ
一 足	靴				
一	服				
一	ズボン吊り				
一	バンド				

合計 千四百十七ルーブリ七十五コペイカ

経 理 部 長

同封で二〇〇〇ルーブリ（二千）をお渡しし、明らかに少なすぎるこの請求書を訂正するようお願いし、また嚴重に要求します。

七月十九日

ヴェ・ウリヤノフ（レーニン）

1919年7月19日に執筆

1965年に『レーニン全集』第五版、第51巻にはじめて発表

手稿によって印刷

第44巻 P329～330 『モスクワ非常委員会経理部の請求書への書きこみ』

②贈り物をやめるおねがい

四一三 モスクワ代表ソヴェト食糧部農業課へ

一九一九年八月二十三日

第四九三六号（1919年8月22日付）の報告にそえてソヴェト農場産の果物の見本をいただきましたが、どうか今後はこういうことをしないよう、果物その他を送らないようにおねがいするとともに、私には、ソヴェト農場産の果物その他は一般にどういうふう配給されているか、病院、療養所、児童に渡っているかどうか、どこへどのくらい渡っているか、そちらにはどのくらいソヴェト農場があり、その管理機関の構成はどうか、どのくらい事業報告を送っているか、これまでに送ったのはどのくらいあり、どのくらいの期間に送ったか、などについての資料を届けてくださるようお願いいたします。

人民委員会議長 ヴェ・ウリヤノフ（レーニン）

1945年に『レーニンスキー・ズボールニク』第三五巻にはじめて発表

手稿によって印刷

第44巻 P344『モスクワ代表ソヴェト食糧部農業課へ』